

第15回 大津市歴史的風致維持向上協議会 会議録

日 時	令和8年1月21日（水）10:00～12:00
場 所	大津市立市民文化会館2階 会議室
出 席 者	中嶋委員（京都大学大学院人間・環境学研究科 教授） 岡井委員（立命館大学理工学部 教授） 田口委員（成安造形大学未来社会デザイン共創機構 講師） 寺島委員（公益社団法人びわ湖大津観光協会 副会長） 柴山委員（大津百町エリア部会 委員） 福家委員（天台寺門宗総本山園城寺 長吏） 北村委員（滋賀県土木交通部 技監） 杉江委員（大津市歴史博物館 館長） 三國委員（大津市都市計画部 部長） 北村オブザーバー（滋賀県文化スポーツ部文化財保護課 専門幹）

事務局	（1. 開会、挨拶）
会長	（2. 会長挨拶） （3. 議事） それでは、次第に従いまして、議事を進めてまいります。 議事に入ります前に、本協議会の傍聴についてですが、本協議会は原則公開としております。今回、資料においては、新聞記事部分について、著作権の関係から一部非公開としているものの、議事としております、報告事項1つめからその他までについて、非公開とする内容ではございませんので、傍聴について認めることといたします。 事務局は傍聴の有無についてご確認をお願いいたします。
	（傍聴者1名）
会長	それでは、議事を進めてまいりたいと存じます。 報告事項（1）令和7年度歴まち事業について、事務局より説明をお願いします。
事務局	（1）令和7年度歴まち事業について <説明>
会長	ありがとうございました。 ただいまの説明につきましてご意見、ご質問等ございますでしょうか。
委員等	文化財の市指定ですが、まず登録文化財とされた上で市の指定を選んでいるのか、それとも登録なしでも指定できるのか、方針や手続きはどのようなのでしょうか。
委員等	大津市に登録の制度はありません。建造物と記念物には国の登録制度がありますが、必ずしも国の登録から市の指定を選定するという流れではなく、市の調査の中で新たに見つかったものについて評価をして、指定をしていくという流れになりますので、直接国の登録とは関係がありません。
委員等	建造物と記念物でもそういうことがないということですか。

委員等	<p>はい。国の登録建造物の場合、外観などが選定の中心で、比較的規制が緩くなっています。一方、市の指定は、基本的に建物そのもの全体を守っていくという考え方が非常に強いので、所有者の方のハードルが高くなると思います。国の登録はある程度水準を超えていればできますが、市の指定は、なぜこれを指定するのかという根拠や評価が必ず求められるので、ハードルが高い部分もあるかと思っています。</p>
委員等	<p>国は、指定文化財と登録文化財という制度を持っています。滋賀県に登録制度はないですが、地方自治体の方では大津市の指定制度があります。それぞれ主体が違うので、基本的に登録制度を市として持たない場合、特に国の登録から上げるということではなく、市が独自に調査をされて評価されて、指定という流れになります。国の登録とは趣旨が違うものになりますので、必ずしも連動しているものではないということになるかと思っています。</p>
委員等	<p>本年度歴史的風致形成建造物に新たに3件指定されたということは非常に良い成果だと思います。今後、指定すべき候補になっている建造物があるかと思いますが、今後進めていくにあたっての課題やどのように取り組もうとされているのかについて教えてください。</p>
事務局	<p>歴史的風致形成建造物の指定を行うと、いくつかの制約がかかる部分があり、なかなか進みにくいところはあるかと思っています。また、建造物を保全していくにあたって、修繕費用が必要になります。これらの課題の取り組み方として、令和6年8月に創設した補助制度についてしっかり周知を行い、所有者の方に向けて補助金の内容や建物の魅力、必要性について丁寧に説明し、補助制度も活用しながら歴史的風致形成建造物に指定をして保存していこうと思っていただけるように、進めていきます。</p>
委員等	<p>エリア部会が3つ全部立ち上がったことがきっかけで、大学でも授業と連携ができ、成果の1つと感じています。これまでは、大学で大津の歴史をテーマにした授業を作る際、寺社などに直接依頼をしていましたが、部会が地域側の窓口となり、まちづくり協議会や地域の自治会の方まで協力連携させていただきました。学生たちが、学びから地域に向けてどんな企画提案ができるのか考えるときに、ヒアリングもさせていただきました。地域との折衝を大学で行うのが難しいところがあるので、部会が立ち上がったことで、連携が加速しやすいと感じました。</p> <p>資料全体を通じて、イベント実施数が増加しており、たくさんの事業が行われていることがわかりますが、歴史的風致が維持向上したといえる指標として、実施したという成果だけでなく、人材をどう巻き込んで育成するかという効果の部分も、評価指標として入れてはどうかと感じました。具体的には、坂本エリア部会が立ち上がり、地域の祭りにもっと子どもに来ていただけるよう、顔出しパネルの作成など色々な工夫をされたことで、実際に子どもたちが集まるようになったという効果も聞いています。些細な取組でも、地域を巻き込み、実は結構大きな影響がある取組になっているのではないかと思います。ガイドや担い手などのほか、拾いにくい地域住民の協力者も、積極的に入れていけると良いのかなと感じました。</p>
事務局	<p>中間評価にも書かせていただきましたが、事務局といたしましても大学との連携が</p>

	進んだということが大変良い効果だと思っています。評価指標につきましては、子どもに聞き取りを行い、効果を数字に表すのは難しいところがありますが、今後、子どもからの意見徴収などに工夫をし、どのような効果があったのか示せるようにしていきたいと思っています。
会長	もし可能であれば、この進捗評価シートの中の定性的・定量的評価の部分に、もう少し展開が書けることがありましたら、お願いできればと思います。
事務局	イベントを実施して人が集まったことでイベントがうまくいったといえるわけではないと思っています。地元の方がまちに思いを持っていただくのが一番大事だと思いますので、その辺りを考えながら今後どういった展開が良いのか考えていきたいと思っています。
委員等	先ほどの歴史的風致形成建造物の指定で、進めていくには色々な課題に加えて所有者の意識も変えていかなければならないということですが、歴史的風致形成建造物だけではなく、負荷が少ない国の登録制度も使いながら機運を醸成していくのも可能かと思っています。いろんな制度を連携させて充実させていただくのが良いかと思っています。
会長	他に、よろしいでしょうか。 続きまして、報告事項2つめ、計画の中間評価について、事務局より説明をお願いします。
事務局	(2) 計画の中間評価について ＜説明＞
会長	ありがとうございました。 ただいまの中間評価につきまして、ご質問ご意見等お願いいたします。
委員等	7ページの都市計画道路の拡幅について、道路整備部署が事業をされていると思いますが、歴まちの方で挙げている道路整備と、上北国町のところのような一般の道路拡幅とは何か仕様を変えているのか、それとも、予算の出ているところが違う認識なのでしょうか。
事務局	本堅田衣川線や比叡辻日吉線、上北国町の道路につきましては、すべて道路事業の予算で行っており、歴まちの予算として導入はしておりません。事業としては別の事業という形になります。
委員等	歴まちの中間評価に掲載しているということは、歴まちの考えに合った何かがプラスアルファされているような違いがあるのでしょうか。
事務局	予算的には全く別ですが、電線の無電柱化や歩行者の動線確保によって、歴史のまちなみの散策や景観形成に間接的には寄与していると考えられるため、歴まち計画の中でも一体的に事業として取り組んでいるという状況です。
委員等	道路整備の部署に対して、歴まちの方から道路のサインの配慮や、入れてほしい要素など意見を言える認識でしょうか。
事務局	直接意見は言っていないませんが、昨年度、第2次大津市景観計画を策定いたしました。その中で、歴まち計画の重点区域である堅田、坂本、大津百町とエリアが一致するよ

	<p>う景観重点地区を定めております。景観づくりにつきましては、一般の市街地以上に配慮をしていただくような形で規制誘導を行っておりますので、そのような部分から歴まち計画とともに連携をしながら進めています。</p>
委員等	<p>8ページの大学との連携について、大津百町のまちづくり大津に、学生の卒論や修論の相談があり、ヒアリングの機会が継続してありましたが、歴まちの中で位置付けができていなかったと感じます。今年も大津百町エリアの中では、京都の学生の修論で、町家の利活用をしているプロセスについて過去20年のリサーチとその情報提供をしたことがありました。また、兵庫県内の大学の学生が卒論で、町家で利活用した事例の建物を具体的に取り扱い、どのようなリフォームをすることによって、どのように活用が図られたかを3Dで検証したいとのことで、町家の所有者に協力していただき、オリジナルのときと改修したときの図面を3Dで比較するということをしました。成果物をまちづくり大津に提出することを協力条件としたので、どこかで紹介できる機会があればと思います。</p> <p>23ページの庁内体制ですが、人事異動があると色々なものがストップしたり、内容の引き継ぎができていなかったりして、数年前すごく懸念していた時期がありましたが、ここ1、2年は非常に真面目に滞りなく実施されている印象があり、安心感とともに感心しています。</p> <p>まちづくりはとても継続性のあることなので、今までやってきたことが一覧で把握できることが大事だと常々感じています。町家の再生に関しては、平成16年度からの一覧表を市の担当者が変わるたびに作ってもらっていましたが、令和になってから作成されていません。令和の分の表を埋めることができると、様々な問合せにもすぐ対応でき、わかりやすいです。市の上位計画からどういう事業が動いて、どこのカテゴリーの人たちがどう動いたかが分かるようなフォーマットになっていて、そういうものが他の事業でもあると良いのかなと感じました。</p>
委員等	<p>観光振興について、坂本も堅田もそうだと思いますが、特に百町エリアで外国人の多言語への対応は、ほぼないのではないかと思います。サイン計画も含めて、どういった位置付けがあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局としても、やはり多言語化は進めていく必要があると思っており、インバウンドも含めた幅広い層に魅力を知っていただけるように進めております。</p> <p>サインについても、最近のものは看板を設置したときにQRコードをつけ、そこに飛ぶことで多言語も見られるように、できる限り進めているところです。</p> <p>歴まち90秒大学につきましても、今年度、万博で動画を出ささせていただきました。その際に、外国語も併記したものを一部作成しており、少しずつですが、多言語化も進めております。</p>
委員等	<p>多言語化のサイン表示もどこからやっていくかが非常に大事だと思っています。JR大津駅前の大通りと京阪びわ湖浜大津駅をどうつなげるかが、非常に大きな課題だと思っています。重要なポイントになっているので、重点を置いて早く進めたほうが良いのではないかと思います。</p>

	<p>また、先ほどご指摘があったように、北国街道沿いの道路については、歴まちのエリアに入っているのであれば、どういう配慮をしていただけるか予め提示していただいた方が良くと思います。歴まち事業と道路事業が別の部門だとしても、修景的な面での配慮ができる仕組みを作ることやその情報を地元住民とどう共有するかなどを検討すべきではないでしょうか。北国街道を地元住民に印象づけられるソフト事業もいろいろできると思います。</p> <p>全区域においてソフト事業が少ないと感じます。ハード面といかに連携させられるかが重要かと思えます。地元の方が歴史風致の向上を感じられるように、内部の組織で連携し、何か示していけるようにした方が良くのではないかと思います。予算の出どころが違ってもいいかもしれませんが、それを超えた形で連携ができるような形にしていたければと思います。</p>
事務局	<p>貴重なご意見をありがとうございました。もっともなお話ではありますが、国費を使っている部分もあり、できる部分とできない部分が出てくるかと思えますが、いただいたご意見につきましては、道路の方にもフィードバックをさせていただきながら良好な景観形成に繋がるよう検討していきます。また、道路の方の意見については、次回の協議会で効果などお示しできたらと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>インバウンドの対応は必ずしも多言語化だけではないので、そちらをどこまで大津市として進めていくかという判断があるかと思えます。あとはどこからやっていくのかというご指摘もあったかと思えます。</p> <p>道路の問題は、やはり私も大きいと思っていて、成果として書かれていますが、その現状を見ると、歴史的風致が向上したと市民が本当に思っているのか疑問があるので、反省や課題はしっかり挙げておくべきだと思います。そのあたりは、我々の評価が24ページにございますので、率直に書いていただければと思います。</p>
委員等	<p>いろんなことが少しずつ進んできていると感じるのですが、大津市は本当に歴史的な遺産がたくさんあるにもかかわらず、授業の中でも学生が全く知らなかったということがあり、とにかく周知が必要だと感じています。24ページに関しても、歴史ある社寺、文化財の多さをあまり知られていないことや、周知があまりされていないという意見があることを踏まえると、例えば動画の視聴数での評価ではあくまでも自ら何か探そうとする人に対するアプローチであり、何もしていない人に対してどうやって周知をするのかを考えると、小学生の教育が非常に重要であると思えます。</p> <p>6ページのところで、小中学生を対象にしたいろんなものを作成すると方針に書かれていますが、年に1、2回でも、ぜひ職員さんに行ってください、大津の歴史的な遺産やお祭りを周知していただくと、子どもたちは、やはり自分の住んでいるところが好きだと感じると思います。それが、大人になってから活動に参加することに繋がるのではないかと思います。</p>
委員等	<p>14ページの東海道に関して、草津市と連携して東海道統一案内ロゴマークが書かれた看板を作成し46基設置したとあります。それに加えて、各要所に歴史解説プレートを整備しているとあるのですが、東海道を歩くツアーに一定の顧客があり、首都</p>

	<p>圏からもよく来られます。おそらく東京を出発して京都まで歩かれると思うのですが、滋賀県の特に大津は、東海道沿いにおいても歴史的な建物がまだ多く残ってる方だと思います。今こういった一連の取組をされている中で、取組を紹介するパンフレットはあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>東海道統一案内看板につきましては、大津市と草津市でびわこ大津草津景観推進協議会を立ち上げ、東海道の統一看板を東海道沿線に周知していこうという取組をされており、東海道を含めた取組のパンフレットを作成しております。これまで、大津、草津のほかに甲賀、湖南、そして三重県の朝日町でもご協力いただき、大津、草津以外にも十数基設置をしていただいております。今年度は、大津、草津でこのような取組をしているということを東海道沿道の自治体に郵送し、広く周知を図っております。</p>
委員等	<p>私自身パンフレット自体をあまり知らなかったのですが、また今後そういった話があれば活用させていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>我々も、パンフレットをまだまだご存じない方がいらっしゃると感じ、周知が不足していると反省しており、周知方法等も検討させていただきます。</p>
委員等	<p>大津地区や堅田地区ではまちあるきをされていると思いますが、やはり東海道という道があってまちが形成されてきたと思うので、その良さを知ってもらうにはそのようなパンフレットが必要ではないかと思ひますし、また活用させていただきたいと思ひます。</p>
委員等	<p>今年度中の予定ですが、東海道沿線の津市、草津市、栗東市、湖南市、甲賀市の5市が集まり、相当昔にあった東海道のマップを改訂して、東海道沿いを実際に歩いてもらえるようなマップを作ろうとしています。東海道沿いの登録文化財や、歩く上で大事になるトイレも含めてマップを作る予定です。</p> <p>先ほどお話にありました小中学生向けの周知については、津市の歴史文化基本構想の概要版をよりわかりやすくしたものを中学校の先生と協議しながら作成し、5、6年ほど前から、毎年市内の全中学生に配布しております。</p> <p>また、現在文化財保護課が中心となり、大体3つから4つの小学校区ごとに、その地域の歴史を4ページの概説と、15、6項目の個別の解説をまとめた本を準備しています。昨年は「光る君へ」の関連もあり、瀬田川と石山寺を含めたものを作成しており、それらを含め、小学生向けに津市内全部で8冊に分けて作成中です。このように、小中学生にも地域の歴史を知ってもらうための事業を進めている最中です。</p>
会長	<p>ぜひそういうことも評価に書き込んでいただくのが良いのではないかと思います。</p>
委員等	<p>中間評価にあたって、この津市の歴まちで、私は3つ大きく評価できることがあると考えております。1つ目は、ソフト事業がすごく充実しているというのが津市の特徴ではないかと思っております。エリア部会が全部立ち上がって非常に充実した活動をされており、ほかの地域ではどちらかというとハード事業に偏っている傾向がある中で、非常に高く評価できると思ひます。</p> <p>2つ目は、歴史的風致形成建造物の指定を進めるにあたって補助制度を作られて、それが着実に動き始めているという点です。</p>

	<p>3つ目は、文化財の行政や活動が非常に充実していると思います。未指定文化財を着実に調査しながら指定に持っていくところがすごく充実しています。あと、お話があった歴史博物館での展示だったり活動であったり、小学生への教育、啓蒙活動も含めて、文化財行政はかなりほかの市町に比べると充実していて、それを歴まちと連動する形で展開されているのがすばらしいと思います。</p> <p>あと、24ページの住民意見は、事業の評価には非常に大事なものだと思いますが、これはほかのまちづくりに関する意識調査を引用されているものだと思います。5年でどれだけ成果が感じられるかわかりませんが、計画ができたことによって、何か歴史的な魅力が増したとか、興味を持つようになったとか、行事に参加したとか、歴まちの評価に繋がるようなアンケート調査も必要ではないかと思います。今回はこれということです、10年目の第1期の全体の評価に向けて、何か評価指標をご検討いただければと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。協議会として、この中間評価については適切であるとお認めしてもよろしいでしょうか。</p> <p>(全員異議なし)</p> <p>それでは、中間評価ついて、微修正はあるかと思いますが、事務局にて取りまとめの上、中間評価の協議会におけるコメント欄へ記載するようお願いいたします。</p> <p>続きまして、報告事項の3つ目の計画変更について、ご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(3) 計画変更について <説明></p>
会長	<p>ありがとうございます。ただいまのご説明につきまして、ご意見ご質問等ございますでしょうか。</p> <p>それでは計画変更につきまして、決議を取りたいと思います。今回の計画変更をお認めすることに賛成の方は挙手をお願いいたします。</p> <p>ありがとうございます。皆さんにご賛成いただきましたので、計画変更をお認めすることについて可決いたしました。ありがとうございました。</p> <p>それでは引き続き、軽微な変更につきまして、事務局よりご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(3) 軽微な変更について <説明></p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ただいまのご説明につきまして、ご意見ご質問等お願いいたします。</p> <p>続きまして、その他報告事項につきまして、事務局よりご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(4) その他報告事項について</p>

	<説明>
会長	<p>ありがとうございました。何か皆様からございますでしょうか。</p> <p>ありがとうございました。本日の議題は以上となりますので、進行を事務局にお返しいたします。</p>
事務局	<p>中嶋会長ありがとうございました。</p> <p>本日はお忙しい中お時間をいただき、誠にありがとうございました。本日いただきましたご意見につきましては、議事録として取りまとめて皆様にお送りさせていただきますので、またご確認をお願いいたします。</p> <p>それでは、これにて、第15回大津市歴史的風致維持向上協議会を閉会いたします。ありがとうございました。</p>
事務局	(閉会)

以 上